

仕様書PF第17006E号
年 月 日

角型エフレックス用継手 角型アクアフリー

仕 様 書

古河電気工業株式会社
AT・機能樹脂事業部門
機能樹脂技術開発部



1. 適用範囲

この仕様書は、角型エフレックスの中間部を接続する継手として使用される角型アクアフリーについて適用します。

2. 種類

角型アクアフリーの種類は表-1の通りとします。

表-1 種類

呼び径	品番
φ 50	KFSA-50
φ 75	KFSA-75
φ 81	KFSA-81
φ 100	KFSA-100
φ 130	KFSA-130
φ 150	KFSA-150

3. 構成部材及び材料

角型アクアフリーの構成部材及び材料は、表-2の通りとします。

表-2 構成部材、材料

構成部材	数量	材 料
本体	1 個	難燃性プラスチック
ワンタッチリング	2 個	
止水材	2 枚	水膨張性不織布

4. 形状・寸法

角型アクアフリーの形状及び寸法は表-3の通りとします。

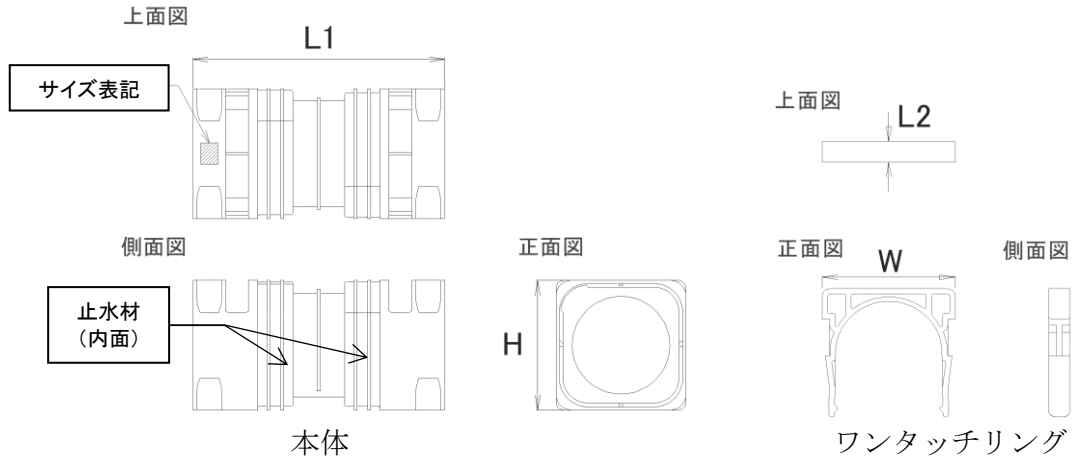


表-3 寸法

品番	本体長さ L1 (mm)	本体外寸 H (mm)	リング長さ L2 (mm)	リング幅 W (mm)
KFSA-50	165±4	85±3	13.5±1	85±3
KFSA-75	198±5	113±4	18.0±1	113±4
KFSA-81	198±5	118±4	18.0±1	118±4
KFSA-100	198±5	138±4	18.0±1	138±4
KFSA-130	285±6	176±5	20.0±1.5	176±5
KFSA-150	285±6	198±5	20.0±1.5	198±5

5. 特性

角型アクアフリーの特性は表－4の通りとします。

表－4 特性

項目	特性	試験方法
外観	実用上不適當な傷、割れ等がないこと	6. 1
寸法	表－3に示す寸法であること	6. 2
水密性	外水圧 0.05 MPa で 10 分間保持したとき、漏水、割れ等の異常がないこと	6. 3
引抜強度	20 mm/min の速度で引張り、 $\phi 50 : 500$ N、 $\phi 75 : 500$ N、 $\phi 81 : 500$ N、 $\phi 100 : 800$ N、 $\phi 130 : 800$ N、 $\phi 150 : 800$ N で抜けないこと	6. 4
難燃性	JIS C 3653 附属書 3 6.2 「難燃性試験」に基づいた試験を行いこれに合格すること	6. 5

6. 試験方法

6. 1. 外観

目視にて確認します。

6. 2. 寸法

表－3 記載の寸法についてノギスを用いて測定します。

6. 3. 水密性

角型アクアフリーの両側に角型エフレックスの中間部を接続し、両端に栓をした状態の試料を、水を満たしたタンク内にセットし、外水圧 0.05 MPa で 10 分間保持し、漏れ、割れ等の異常がないかを調べます。

6. 4. 引抜強度

角型アクアフリーの両側に角型エフレックスの中間部を接続し、両側の角型エフレックスを把持して 20 mm/min の速度で引張ります。

6. 5. 難燃性

JIS C3653 附属書 3 6.2 難燃性試験に基づいた試験を行います。

7. その他

- ・本書記載の仕様は、製品改良のためことわりなく変更する場合がありますのでご了承ください。
- ・ご使用直前まで袋を開封せず、水膨張性不織布が水分を含まないように、ご注意ください。水分を含むと、角型エフレックス本体と嵌合できなくなる恐れがあります。
- ・角型エフレックス本体のオス継手部から 1 つ目の角部とメス継手部から 1 つ目の角部には、接続しないでください。接続すると漏水の恐れがあります。
- ・その他、施工方法の詳細や注意事項については、同梱の取扱説明書と、弊社技術資料である「技術資料 PF17002 角型エフレックス施工要領書」をご覧ください。取扱説明書や施工要領書に記載の方法以外での施工は、漏水等の不具合が生じる恐れがありますのでご注意ください。